医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】JALSG ALL202 および Ph+ALL208 研究で収集された Ph+ALL 試料を対象としたゲノム解析研究（JALSG Ph+ALL-GWS）

【研究の概要】

●研究の目的

フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病（Ph+ALL）の治療反応性不良の原因となる遺伝子異常、及び重篤な有害事象の発症につながる遺伝子の多型性を調べるために行います。この研究により Ph+ALL の予後に関連する遺伝子異常などが明らかになり，分子レベルで個別化して治療を行う上で重要なデータを得ることができるため，再発の原因や、治療反応の予測、重大な副作用の発生の予測に役立つ可能性があります。

●研究期間

以下の研究期間を予定しています.

施設倫理審査委員会研究承認日～ 2026 年　12 月 31 日

●対象となる方等

研究機関：■附属病院　□葛飾医療センター　■第三病院　□柏病院

対象となる方：2002 年から 2011 年の間に Ph+ALL と診断され、特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構（JALSG）が行なった臨床試験（JALSG ALL202 および Ph+ALL208 研究）に参加され、参加時に中央診断・中央検査の残余検体の保存にご同意いただいている患者さんが対象です.

●研究に利用する試料,情報等

試料：採取いたしません.

情報：1. JALSG 試験登録済み情報

2. JALSG ALL202 研究に参加され、早期研究終了された患者さんに関しては、研究参加終了後に受けた治療の種類、治療経過（寛解が得られたか、再発の有無、寛解や生存が何日続いているか等）についての情報を収集させていただきます。

●他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

提供先の機関：研究事務局：名古屋大学大学院医学系研究科　細胞遺伝子情報科学 早川文彦

提供方法：RNA、DNA、および収集した臨床情報は、匿名化されて誰のものか簡単には分からない状態になっています。遺伝子解析機関への遺伝子の提供もこの状態で行われます。研究成果は学会や学術雑誌で発表されます。またデータベースを介して国内外の研究者間で情報が共有されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報提供するデータベースとしては、独立行政法人科学技術振興機構バイオサイエンスデータベースセンター（NBDC）が運営する「ヒトデータベース」に登録する予定です。

【問い合わせ先（対応時間：平日　12：00　～　16：00)】

附属病院：東京慈恵会医科大学附属病院　腫瘍・血液内科

研究代表者：矢野真吾（やのしんご）　　電話：03-3433-1111　（内線：3251）

第三病院：東京慈恵会医科大学附属第三病院　腫瘍・血液内科

研究代表者：齋藤（さいとう）　健（たけし）　電話：03-3480-1151　（内線：3134）

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。